

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	前回の目標達成計画により全員で外食ツアー等の外出の機会が増えたが、個別の外出要望が家族の協力が得られる方ばかりで、そうでない方が増えていない。	外出が困難な方を中心に、個別に本人の行きたい所、やりたい事を希望を聞き満足できる外出の機会を年一回でも作る。	ケア担当者各自で個別に希望を把握。特に家族だけの外出に負担が大きい入所者、家族の協力が困難な方を中心に外出の援助を行う。	12ヶ月
2	2	地域の方とのかかわりが、年々職員がかかわっているだけで、利用者自体が関わる機会が少なくなっている。出来るだけかかわりを持ってもらいたい。	出来るだけ多くの利用者が地域の方と関わる機会を作る。また地域の方にもホームに来てもらう事で交流すると共に施設・認知症への理解を深めてもらう。	運営懇談会等で地域の行事等の情報を把握して利用者が参加できるように調整する。またホームの行事や避難訓練などに地域の方をお誘いして参加していただける機会を作る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。